
【 進行予定 】 テーマトーク & ディスカッション

●木星蟹インGRESと映画&小説「 国宝」

▼前半20分 テーマトーク くりまる

- ★1：木星蟹インGRES図&「国宝」を選んだ理由
- ★2：ホールサイン&ソーラーサインを使う理由&解釈例
- ★3：「国宝」タイトルの謎解き
- ★4：李相日監督映画「国宝」と世阿弥「風姿花伝」

▼後半20分： ディスカッション 参加者

- ★5：「国宝」関連チャート「風サイン強調」について

▼前半20分： テーマトーク くりまる

★1：木星蟹インGRES図&「国宝」を選んだ理由

- ・インGRES図 → アングルの度数がわかる
- ・木星蟹インGRES→ 天王星双子インGRES 気づき多し

★2：ホールサイン&ソーラーサインを使う理由&解釈例

●ホールサイン&ソーラーサイン ： 時刻不明の場合

昼12時で計算 大量のチャートを比較検討する際に有用
→ アングルはわからない 月の位置 前後6度位の幅有り

●ホールサインハウス ： 時刻がわかる場合 主に使用

- ・サイン&天体&アスペクトの視認性の良さ
 - サイン、天体、品位、アスペクト&コンジャンクション、リセプション&ミューチュアルリセプション、アバージョンも参照
 - 例：木星蟹インGRESの場合 木星と水星の合
- ・MC / IC のハウスが変わることで解釈の幅が広がる
 - MC : 11、10、9 ハウス / IC : 5、4、3 ハウス
 - 例：木星蟹インGRESの場合 MC 9 & IC 3 ハウス

※参考ページ→ S G学習会アルバム ☆04：ハウスシステム4種
<https://www.facebook.com/photo/?fbid=3634996796635991&set=oa.717591474326289>

※参考ページ→ S G学習会アルバム ☆05：【国宝】とアスペクト画像
<https://www.facebook.com/photo/?fbid=3635886719880332&set=oa.717591474326289>

※参考ページ：「アスペクト」の語源・由来
<https://www.weblio.jp/content/%E3%82%A2%E3%82%B9%E3%83%9A%E3%82%AF%E3%83%88>

★3：「国宝」タイトルの謎解き 暗喩 ダブルミーニング、トリックの妙

・注目点：魚MC & Nノード合／乙女IC & Sノード合

※参考ページ→ S G学習会アルバム ☆13：「国宝」タイトルの謎
<https://www.facebook.com/photo/?fbid=3640617929407211&set=oa.717591474326289>

★4：李相日監督映画「国宝」と世阿弥「風姿花伝」 相通じる精神

→ 風サイン強調から、世阿弥「風姿花伝」を連想
→ さらに「占星術」継承も連想

- ・原作小説 → 映画作品 テーマの継承
- ・「風姿花伝」の奥義 体現 → 「言葉を超えて伝える」
- ・「占星術」象徴体系／技芸／解説の継承にも相通ずるのではないか？
 - 伝統、古典 モダン、時代様式、文化 様相 多様性 変遷
 - 占星術師個々の創意工夫 取捨選択 解釈の幅 広義／狭義

■ 参考：『「風姿花伝」第五 奥義に云はく → 芸の継承 奥義 ■

→ こちらの内容は別ファイルにまとめました。 2025. 09. 08

▼後半20分： ディスカッション 参加者

★5：「国宝」関係チャートの「風サイン強調」

- ・李相日監督 風GT 風サイン強調 → ※「風姿花伝」連想の引き金
- ・原作者、監督、スタッフ、キャスト 風サイン強調 補完関係
- ・作品中の登場人物（＝役者）相性、関係性の解説

- ・主人公をとりまく男女関係 相性比較

→ 参加者の皆様による意見、解釈をおうかがいできたら幸いです。

※参照ページ S G学習会アルバム ☆09、10、11

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=3639058722896465&set=oa.717591474326289>

※参照ページ ☆12：原作「国宝」主人公をとりまく男女関係

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=3640617682740569&set=oa.717591474326289>

以下【自分用メモ】を参考まで。

▼雑感：その1 風サインの強調

●補足：風サイン強調 → ディスカッションタイムのテーマ

- ・水瓶土星木星合→ 水瓶冥王星イングレス→ 双子天王星イングレス
- ・李相日監督風GT 在日3世、撮影担当フランス人 多様性

→ キャスティングの妙 登場人物と役者 相性のシンクロ

- ・国宝映画全体のトーン絶妙 ダークで重い内容なのに、後味は良い

→ 映像美を前景化 眼が釘付け あっという間に50年経過

地 境界を形成 定型 所有 排他的 仕事 現実的 保守
水 境界内の流れ 不定形 融合 人情 世話物 信仰
火 境界内の活性化 不定形 熱血 スポコン バトル 革新
風 境界の上を超える 不定形 スキル 多様性 情報

★出演者チャート風サイン天体の比較

▼ 雑感：その2 蟹木星イングレス～「国宝」考察

★映画版「国宝」はなぜ占星術師に刺さるのか？

ちりばめられた象徴解釈の宝庫 映像美 シンプルな筋立て
余白 裏読み 深読み 解釈 分析 多義性 考察

★映画「国宝」は歌舞伎を舞台に主人公喜久雄の半生を描く一代記

テーマは「血」「芸」 → 「美」「愛」「芸術」「狂気」

★演劇の演出、音楽の編曲、オーケストラの指揮者の如く
ミラクルなバランスで構成 演出 脚本 撮影、編集すごい

★原作は新聞連載小説 一般向け娯楽小説風味 アレンジ完璧
→ 書ける所は徹底的に書く。書かない所&書けない所は徹底的に省く
→ 映画化においてもそのスタイルを踏襲

★李相日監督の見事な腕の冴 賜物 脚色 壮絶

多層的 多義的 あらゆるレベルでの読解可能 強固な構造、見事に構築

ひとつのチャート、目的に応じて多様なアプローチができるように、
映画版もさまざまな切り口で読解可能 井戸のような奥行の深さ

反復、繰り返しの美学 対比、統合 らせん状の連なり

★180度のアスペクト 強度のある補完関係

芸術とエンタメ 血と芸、御曹司と部屋子 二律背反

監督、出演者のチャートに180度のアスペクト多数
本来合い入れないはずのふたつの要素 ど真ん中を突破するヒント

吉沢亮と横浜流星 火星180度 闘志 ライバル

横浜流星の火G Tが火星を通して吉沢亮チャートを賦活

・足りない要素を補完し合う 差異と相違の包摂

★「芸」と「芸術」、「アート」と「エンタメ」、「小説」と「映画」形式の違い

【エンタメ】第一義は商業的成功 わかりやすさ 面白さ 感動 愉楽 楽しさ
カタルシス 娯楽 一過性の刺激と高揚 流行りすたり

【アート系】商業的成功度外視しがち わかりにくさ 戸惑い
言葉にしがたい魅力 圧倒的感動 畏怖 震撼 不穏 コワイ
時代を超える普遍的な「美」

→ 例：ダ・ヴィンチ「モナリザの微笑」ピカソ「ゲルニカ」岡本太郎「太陽の塔」
なんだこれは?! 驚き&感銘&衝撃&畏怖 忘我 憧憬
呆然自失 言葉にできない 圧倒 最上級の感動

★【小説】の【映画】化 → 脚本&演出&演技&編集&音楽 総合芸術

★セクシャルな場面の使い方 → かなり秀逸! コールド&ドライ 色悪

★違和感 仕込み方 感心 上手い!

- ・例：喜久雄のセリフ フック
「悪魔さん」て誰？ → メフィストフェレス？ ファウストを想起させる
- ・例：喜久雄の視線 ／ 万菊の視線
「すいません、すいません」→ なぜ謝ってるのか
「どこ見てたんやろ」「見たい景色がある」
- ・例：入れ墨「ミミズク」象徴 恩を忘れない → 仇になる

★綾乃 再会 → 喜久雄の虚無 深淵 決定打 変化（へんげ）→ 完成

▼雑感：その3 ハウス形式

★蟹木星イングレス ハウス形式4種類

- ・ホールサインハウス、黄道12宮直結
4次元側／時間にフォーカス？ 天球の指令
エッセンシャル 天体本来の資質
サイン間のアスペクト 視認性が良い
アバージョンサインも大事

ホールサインハウスでは MC 11ハウス、10ハウス、9ハウスと、
MC —IC の場所が変わるのが何よりも面白い

- ・他のハウス形式、3次元側／空間にフォーカス？
現実的 世俗的 具体的 結果 成果 当たりやすさ追及
ハウス重視 目的に適したハウス形式を選択可能
例：ネイタル、ホラリー、マンディーン、イレクション

★ハウス形式による比較

- 牡牛金星のハウス 11 or 10？
- 蟹木星水星合のハウス 1 or 12？
- 射手月のハウス 6 or 5？
- MC ／IC のハウス 11 or 10 or 9？

★アングルの割り当て例：

ASC 喜久雄／DSC 俊介／IC 丹波屋／MC 歌舞伎役者
ASC 喜久雄／DSC 俊介／IC 万菊 ／MC 見たい景色
ASC 吉沢亮／DSC 横浜流星／IC 吉田修一（小説）／MC 李相日監督（映画）
ASC 自分 ／DSC 他者／IC S G学習会／MC 占星術奥義？

★ハウスの三位一体 ※要注目

- 4ハウス：父親、家庭環境、血筋
- 8ハウス：継承、相続 喪失

12ハウス：見えない敵 隠れた敵

▼雑感：その4 アスペクト etc.

★国宝関連チャート リセプション、ミューチュアルリセプション 散見

例：蟹木星と射手月 150度サイン間のミューチュアルリセプション

★射手月アスペクト順：土星→海王星→冥王星

★牡牛金星アスペクト順：木星→水星→冥王星

★タイトル「国宝」意味 →「蟹木星」読解の糸口

★見ること＝アスペクトの原義

主人公喜久雄：見ている／見えていない／見たい景色

★近松門左衛門「虚実皮膜」

→土星と海王星合→「国宝」読解のヒント？

演者／観客 舞台／客席 目に見えない境界／結界 →外惑星 越境

→ 土星海王星合 = 「演者／観客」舞台と客席の目には見えない境界線
海王星侵入 結界を越境 （映画：宴席の酔っ払い／取材のカメラマン）

→ 双子天王星、牡羊海王星 水瓶冥王星による、外惑星小三角
射手 月 牡羊土星海王星合

★【芸術】領域 外惑星：天王星→海王星→冥王星

→「型」破り 越境 閃き 忘我 虚無 彼岸 光 luminance

→本来は「目には見えない」外惑星の「光 luminance」を見るということ

★7天体の年齢域 → 『芸』のロードマップ

★天体年齢域順に「型」を学び、精進し【芸】を磨く

月→水星→金星→太陽→火星→木星→土星

★ノードとMC /IC 合 映画大ヒット 動員 興収

★ノードダブルボディサインのルーラー。インGRES直後の木星水星合

★ダブルボディサイン 意味深

★天体品位（エッセンシャルディグニティ&ディビリティ）による解釈と応用

→「国宝」は登場人物の姿を通して 天体品位の有り様を活写
ドミサイル、デトリメント、エグザルテーション、フォール